# 〈プレスリリース〉

令和６年 10 月８日

報道関係者各位

山口県農業協同組合

## 下関加工・業務用キャベツにおけるドローンによる病害虫防除作業の実演会を開催

**趣旨**

カット野菜等に使用される加工・業務用キャベツは、ライフスタイルの変化等により需要が拡大してきており、取引価格が安定していることから、集落営農法人等の経営安定につながることが期待されています。

下関加工・業務用キャベツ生産出荷協議会（※１）では、作業省力化を目指し、機械化栽培体系の確立に向けた実証を行っており、この度、防除作業時間の短縮が期待できるドローンによる病害虫防除作業の実演会を開催します。

**日時**

令和６年１０月９日（木）午前１０時～午前１１時まで

**場所**

下関市菊川町大字下岡枝（ヤンマーアグリジャパン中四国支社菊川支店付近）

**主催**

下関加工・業務用キャベツ生産出荷協議会（協議会長：中野（なかの）　英博（ひでひろ））

**参加者**

下関加工・業務用キャベツ生産出荷協議会員、関係機関

**内容**

ドローンによる病害虫防除作業の実演

**問い合わせ先**

ＪＡ山口県　菊川営農センター　担当：静間（しずま））（℡：083-287-1237）
山口県下関農林事務所　農業部　担当：梅木（うめき）、岡藤（おかふじ）
（℡：083-766-1206）

# 〈プレスリリース〉

**参考**

※１　下関加工・業務用キャベツ生産出荷協議会

・下関地区の加工・業務用キャベツの生産拡大を推進するために設立（事務局はＪＡ山口県下関統括本部）

・主に菊川・旧市東部・旧市西部地区の集落営農法人を中心とした加工・業務用キャベツ生産者で構成される。

・会員数　１１戸、栽培面積　約１３ha

・令和５年度の下関加工・業務用キャベツの出荷量　役５５６ｔ